



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …●取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

※ …●取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。

●取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

▲注意

■本体の落下の原因となることがありますので、下記事項をお守りください。

●躯体の固定

・必ず母屋の柱・間柱など、構造体に取り付けてください。取付けは必ず専門業者さまが行ってください。専門知識のない方が施工されますと本体落下の原因となることがあります。

●躯体および外壁材の確認

※製品の強度確保のため、建築図面などで下記事項を必ず確認してください。

・柱などの構造材位置が分からない場合、および躯体が強度を保持できない場合は、取付けしないでください。

・スペーサーは柱などの構造材があることを事前に確認し、必ず構造材に取り付けてください。

・施工前にサイディング厚および通気層厚を調査し、スペーサーが必ず外壁面以上に出る部品を選択してください。

・外壁材(通気銅縁を含む)が30mmをこえる場所には取付けられません。

・外壁材への穴あけは、必ず外壁材の取付け説明書の注意事項にしたがってください。

・彩鳥のブラケット移動は、指定範囲内で行ってください。

・ベースプレートを用いずにブラケットをスペーサーで取付けることはしないでください。

・コーチボルトは必ず構造材に45mm以上ねじ込んでください。コーチスクリューは柱の辺から7mm以上中心側に取付けてください。付属のコーチボルトの長さが足りない場合は、別途用意してください。

●施工時の注意

・コーチボルトの下穴は、指定されたドリルであけてください。

・取付けねじ・ボルトは、指定のものを使用してください。

●漏水のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

・指定の箇所(特に接続部)にコーキング材を充てんしてください。

・外壁の上から部材を取り付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。

・本体取付け前に、ブラケットの周囲にコーキング材が充てんしていることを確認してください。

・シリコーンコーキング材を使用する場合は、当社指定の脱アルコール系コーキング材を使用してください。

●施工完了時の注意

・取付け後、ボルトおよびねじ類にゆがみやガタツキがないか、点検してください。

●製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

・ボルト、ねじは弊社純正の規定本数を使い、右記締付けトルクを参照し、固定した後にゆるみがないか確認してください。

・製品の改造は絶対にしないでください。

■締付けトルク

φ4ねじ : 2.5N・m±0.5N・m (25±5kgf・cm)

φ5ねじ : 3N・m±0.5N・m (30±5kgf・cm)

M6ボルト : 5.2N・m±0.5N・m (52±5kgf・cm)

M8ボルト : 12.5N・m±0.5N・m (125±5kgf・cm)

M10ボルト : 24.5N・m±0.5N・m (245±5kgf・cm)

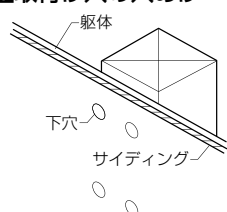
コーキング材メーカー	品名および品番
信越化学工業(株)	シーラント72
モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン(合)	トスシール380
東レ・ダウコーニング(株)	SE960

■部品一覧表

窯業サイディング 通気工法 (通気層 5)	スペーサー 21	パッキン 10	φ 8 × 90 コーチボルト	穴ふさぎシールφ 25
	FAA-22 		 M8 用平ワッシャー M8 用スプリングワッシャー	
窯業サイディング 通気工法 (通気層 15)	スペーサー 31	パッキン 20	φ 8 × 90 コーチボルト	穴ふさぎシールφ 25
	FAA-21 		 M8 用平ワッシャー M8 用スプリングワッシャー	

■取付け順序

1 取付け穴の穴あけ



■取付け詳細

1 取付け穴の穴あけ

①サイディングおよび躯体(柱・間柱)に下穴をあけます。

※φ8コーチスクリューの下穴はφ6.5ドリル

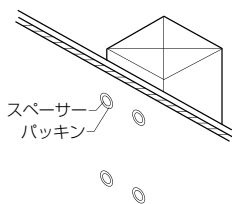
※φ6コーチスクリューの下穴はφ4.5ドリル

②①であけた下穴が中央になるように、ホルソーでφ25の穴をサイディングにあけます。

※躯体(柱・間柱)にあけた下穴には、必ずシーリングしてください。

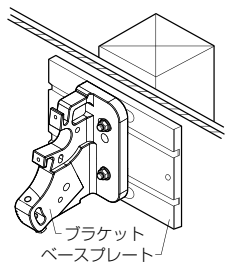
●推奨ホルソー……(株)ロブテックス: エビ超硬ホルソー
(品番: H025G / 歯部外径φ25)

2 サイディング外壁 対応部品の取付け



3 彩風・彩鳥の取付け

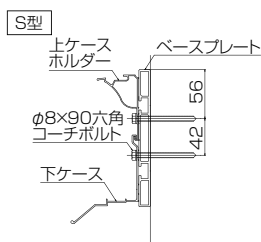
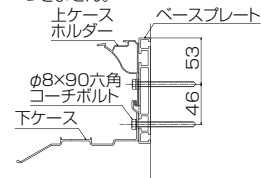
■彩風S型、C型、CR型、 ウィンドウタイプ



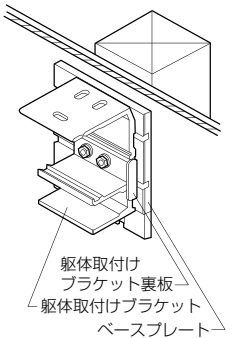
【ブラケット→ブラケット 間の取付け位置】

C, CR型, ウィンドウタイプ

※ウィンドウタイプには下ケースは
つきません。



■彩鳥L型



※ベースプレート上で、躯体
取付けブラケット位置の
移動はしないでください。

2 サイディング外壁対応部品の取付け

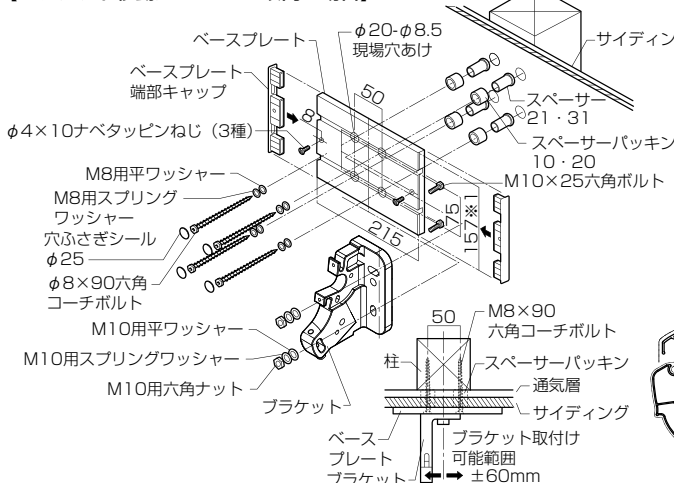
- ① スペースにパッキンを取付け、サイディングにあげた下穴に
差込みます。(図-1 参照)
- ② ①で差込んだ部品の上にシーリングをします。(図-2 参照)
※シーリングをするときは、必ずプライマーを塗布し、一成分形
変成シリコン系の低モジュラスタイプのものをお使いください。
- ③ ベースプレートをコーチスクリューで取付けます。

3 彩風・彩鳥の取付け

■彩風S型、C型、CR型、ウィンドウタイプの取付け

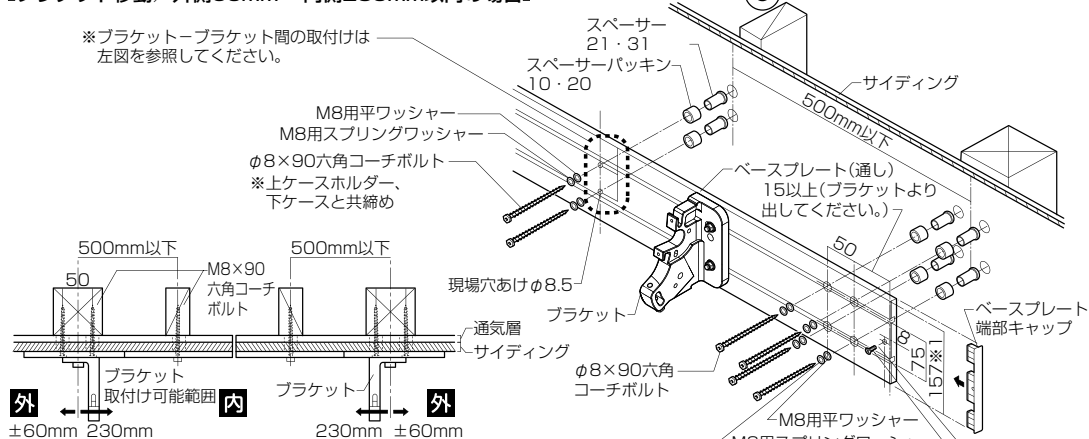
- スペースとベースプレートを用いて取付けます。
- ※ ブラケット1個につき、躯体へのねじ止めは4本以上のコーチボルト
で行ってください。

【ブラケット移動/±60mm以内の場合】



【ベースプレート通しでの取付け

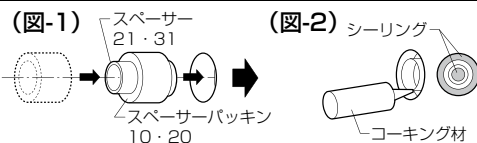
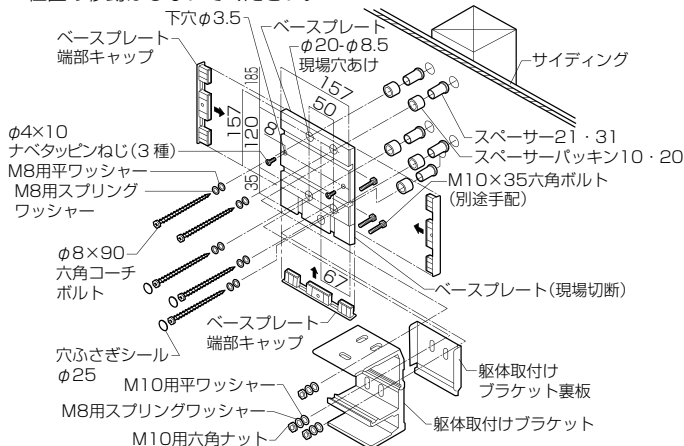
【ブラケット移動/外側60mm～内側230mm以内の場合】



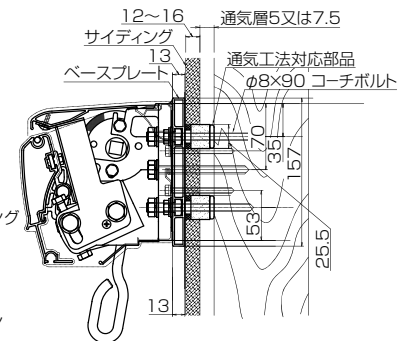
※1: 本図はS型を示し、C型、CR型、ウィンドウタイプは121となる。

■彩鳥L型の取付け

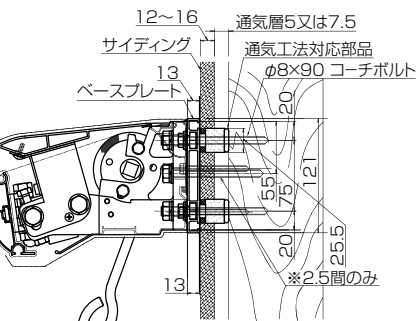
- ※ 躯体取付けブラケットは、ベースプレート躯体取付け位置に取付けます。
- ※ 位置の移動はしないでください。



■窓業サイディング(通気工法) S型サイディング通気工法納まり



C型サイディング通気工法納まり



■断面図(ベースプレート仕様)

